

■各会計補正予算案

区分	既決予算額 (万円)	補正額 (万円)	計 (万円)	対前年比 伸率
一般会計	1,361億6,200	15億 100	1,376億6,300	2.0%
特別会計	814億3,100	4億4,300	818億7,400	△1.8%
企業会計	453億2,800	-	453億2,800	1.6%
合計	2,629億2,100	19億4,400	2,648億6,500	0.7%

6月補正予算では、新規事業などを中心に、政策予算を編成することとし、直ちに実施しなければならないものや、一定の時間を要するものでも、実施可能なことから取り組んでいくこととしました。

このたびの補正予算案は6月20日から開かれている第2回市議会定例会に提案しています。

■補正予算案の主な内容

1 市民一人ひとりの幸せを大切にします

- 笑顔で暮らせる地域づくり関係経費 260万円
(地域支援拠点設置推進事業費など)
- 地域放課後児童健全育成事業費 7,966万1千円
(学童保育料の軽減拡充、施設職員の処遇改善ほか)
- 子ども・ひとり親家庭等医療助成制度改正準備経費 20万円
- ひとり親家庭技能習得支援給付金 394万6千円
- ひとり親家庭等就労自立支援給付金 90万円
- ひとり親家庭等雇用促進補助金 85万円
- 雇用対策推進費 170万円
(ひとり親家庭のための合同企業説明会の開催)
- ひとり親家庭サポート・ステーション開設経費 30万円
- 幼児教育・保育無償化関係経費等 1,413万7千円
- 介護のしごと就労マッチング事業費 500万円
- 町会活性化推進事業費 30万円
- 「はこだて市民健康大学」関係経費 331万8千円
- 風しんに関する追加的対策関連経費 3,864万9千円
(感染症対策費、定期予防接種費)
- SNS教育相談事業費 40万円
- 就学扶助費 1,899万8千円
(国基準改正に伴う単価の引き上げ)
- 私立学校運営助成費 736万6千円
(生徒1人あたりの助成額：24,000円→26,000円)
- 私立専修学校運営助成費 663万円
(生徒1人あたりの助成額：13,000円→26,000円)

2 函館の経済を支え強化します

- 湯の川冬のイベント開催負担金 1,550万円
- はこだてひかりのガーデン開催経費 700万円
- 海外トッププロモーション実施経費 344万5千円
(マレーシア・シンガポール、台湾)
- 上海現地旅行メディアと連携したBtoCセミナー実施経費 180万円

- インバウンド向けコト消費発掘・拡大事業実施経費 700万円
- 観光振興財源検討調査費 100万円
- 若松ふ頭旅客ターミナル整備事業費 3億9,200万円
- 港町ふ頭コンテナ蔵置場整備事業費 5,100万円
- 地域国際化促進費 500万円
(外国人生活相談窓口の充実ほか)
- 雇用環境向上促進費 150万円
(外国人労働者採用セミナーの開催)
- 小型イカ釣り漁業出漁支援補助金 5,280万円
- 小型イカ釣り漁船燃費向上対策試験事業費 541万2千円
- 魚類等養殖推進事業費 200万円
- コンブ漁業作業省力化研究事業費 122万7千円
- コンブ養殖漁業廃棄物適正処理促進事業費補助金 583万3千円
- 森林所有者意向等調査事業費 348万2千円
- 食の産業化推進事業費 500万円

3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

- 西部地区再整備事業推進費 70万円
 - 函館山山麓観光駐車場整備事業費 9,500万円
 - 千代台公園野球場改修事業費 5億2,160万円
 - 市民スケート場整備事業費
- 債務負担行為の設定
 限度額：8億2,812万4千円 期間：令和2年度
- オリンピック・パラリンピック強化合宿誘致関係経費 500万円
(2020東京オリンピック・パラリンピック合宿支援等函館市実行委員会負担金)
 - 青函連絡船記念館摩周丸改修事業費 6,500万円
 - 函館駅内方線付き点状ブロック整備費補助金 450万円
 - 大間原発訴訟市民説明会開催経費 50万円
 - 除雪用機械購入費 762万4千円
 - 北海道U I J ターン新規就業支援事業費 220万円
 - 行政事務A I ・ I C T化推進費 2,000万円
 - コンビニ交付システム構築等事業費 4,900万円